



定例会の議案審議、一般質問などの詳細は、上記のQRコードから映像でご覧いただけます。

5月号

ふじいでら 市議会だより

編集・発行/藤井寺市議会
☎939・1208

臨時会の日程

5月15日(金) 議会役員改選など
※10時から開催します。
日程は変更する場合があります。

第2回定例会の日程

【本会議】		【委員会】
6月9日(火)	提案説明	6月23日(火)
6月17日(水)	一般質問	民生文教常任委員会
6月18日(木)	一般質問	6月24日(水)
6月30日(火)	委員長報告 ・採決など	総務建設常任委員会

※各日10時から開催します。日程は変更する場合があります。

令和8年第1回定例会のあらまし

令和8年第1回定例会は2月17日から3月24日までの36日間の会期で開催され、令和7年度補正予算、令和8年度予算、条例案件、人事案件、その他案件あわせて22件について、委員会・本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決して閉会しました。

議会だより編集委員会 委員長：國下 尊央、副委員長：長尾 匡浩
委員：水谷 雄路、横山 太喜、生田 達也、河井 計実、花崎 由貴子

一般質問



公明党
代表質問
片山 敬子

1 市政運営方針について

(1) 市制施行60周年記念事業について

質問 記念すべき市制60周年に近鉄バファローズをテーマとしたイベントの要望をしていますが見解を伺います。

答弁 前向きに進めております。

要望 近鉄グループや元選手、ファン団体と連携した企画、当時の写真、ユニホームを展示する等盛大な実施をお願いします。

(2) 藤井寺市事業者支援補助金について

質問 本市の事業者への良い補助制度があります。実績が少ない印象ですが取り組みを教えてください。

答弁 広報、ホームページ、LINEアカウント、インスタグラム、チラシ配布、声掛けなど行っていました。

要望 LINEアカウントで登録勧奨、又は、セグメント配信等情報の質を高めてください。

(3) 保育所の待機児童解消に向

けた取り組みについて

要望 一人でも多くの入所と希望する園に入れない、兄弟で別々の園に通わなくてはならない状況に行政として入りにくさを埋めていく取り組みの要望をしました。

(4) こども誰でも通園制度について

質問 令和8年度からスタートしますが、施設数、周知方法、手続きについて教えてください。

答弁 施設数は4、周知は決まり次第ホームページSNSも活用しながら利用促進をしていきます。手続きは、スマートフォンで利用登録、IDパスワード等の交付の後予約となります。

要望 保育園に情報が届きにくいので周知をお願いします。障がいをおもちの方や、医療的ケアが必要な方、食物アレルギーが起きる方等に体制が整っていないという理由で断られてしまうことが起きないようにお願いします。

(5) 学校施設のトイレ洋式化について

質問 これまで要望しておりましたトイレの洋式化について、令和8年度の予定と対象となる学校名を教えてください。

答弁 55か所の予定で、藤井寺、藤井寺南、藤井寺西、道明寺南小学校の4校です。

要望 道明寺中学校においては老朽化が進んでおり、災害時避難所となる可能性があるため、早急に改修をお願いします。

(6) 重層的支援体制確立の取り組みについて

質問 福祉の総合相談窓口を新たに設置されることですが内容についてお聞きします。

答弁 福祉の様々な相談を断ることなく受け止める窓口として令和8年4月に福祉総務課に設置します。

要望 これまで私が要望してきました福祉の総合相談窓口が設置され、そこから重層的支援体制事業の確立に向けて進められていくことは市民にとって大きな希望の光となりました。断らない相談支援を明確に打ち出されたことは大きな前進と確信します。真に機能するための人の確保、チームで支える体制の構築をお願いします。

(7) 立地適正化計画に基づく、まちづくりについて

質問 立地適正化計画において都市機能誘導区域を藤井寺駅、道明寺駅、土師ノ里駅周辺に設定の予定ですが、藤井寺駅周辺の南北間の移動環境の改善の課

題には連続立体交差化は重要な施策と考えますが課題についてお聞きします。

答弁 多額の費用、工事中の騒音、振動、交通渋滞、用地確保等多くの課題があります。

要望 市全体の活性化やにぎわいづくりに効果を生み出す事業です。立地適正化計画における課題を踏まえ、連続立体交差事業について、大阪府、羽曳野市、近鉄に働きかけていただくなど事業化に向け、前向きな取り組みを要望します。

(8) 行政サービスのデジタル化について

ア. キャッシュレス決済対応端末導入について

質問 令和8年8月に導入を予定されているセルフレジはどのような決済が可能ですか。

答弁 現金、クレジットカード、電子マネー、QRコード決済が対応可能な機種です。

イ. 行政DX化の展開について

質問 庁内のDXの進捗状況はどのようになっていますか。

答弁 生成AIや音声認識AI、RPA導入などを進めてまいりました。

質問 これまで要望してありました書かない窓口推進において岡田市長から以前標準化対応の後、進めていただけると答弁い

ただいております。そのお考えにお変わりないでしょうか。

答弁 高額のコスト運営費用も必要であります。国の財政的支援、人的資源について考慮しつつ書かない窓口につながる取り組みを進めてまいります。

要望 進めていただけるとの事で感謝します。よろしく申し上げます。



公明党
個人質問
伊藤 政一

1 安心安全のまちづくりについて

質問 カーブミラーを設置するメリットとデメリットについてお聞かせください。

答弁 メリットはカーブの先や交差する道路の状況把握ができて出会い頭の事故を軽減できる。デメリットはミラーに映る物が小さく遠くに見えたり左右逆になり、映らない死角があります。

質問 カーブミラーの設置数と耐用年数をお聞かせください。

答弁 市内に約1200基設置、耐用年数は10年〜15年です。

質問 維持管理はどうされているのかお聞かせください。

答弁 道路パトロールや住民・通行人からの通報を受け対応しています。

要望 カーブミラーの維持管理が不十分だと事故の発生率も増えると考えられます。市民の皆さんと情報の共有をすること、管理するボランティアの設置等を要望します。

(他の質疑は省略)



公明党
個人質問
水谷 雄路

1 本市における高齢者施策について

要望 (1)終身サポート事業について 高齢者単身世帯の増加に伴い、孤立防止や生活支援、死後事務の包括的な対応は今後ますます重要となり、総合的な「終身サポート事業」の導入を検討いただきたいと要望します。

(2)高齢者の見守りについて

要望 家庭の電力スマートメーターのデータをAIで分析し、高齢者のフレイルを早期に発見・予防する事業の調査研究を要望します。

(3)認知症支援について

要望 「見守りあいアプリ」の活用プロジェクトの推進を検討していただくことを要望します。

(4)市民後見人制度の活用と成年後見人等送付先住所変更の一括手続きについて

要望 送付先変更の一括登録制度は、既に一部自治体で導入されており、本市として実態把握、そして、情報収集していただくことをお願いいたします。

(5)認知症家族の支援について
要望 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業の実施とユマニチュード講演の普及を要望。

水谷雄路の議会質問
録画映像はこちら



大阪維新の会
代表質問
松本 洋介

1 市政運営方針について

(1)持続可能な行財政運営について

質問 経常経費抑制に向けた具

答弁 定員適正化や施設集約化、

民間活力の活用等で対応していきます。

要望 DXの推進によるコスト削減

減を数値化し、子育て・教育へ重点投資をしてください。また、官にしかできない仕事以外は民間に開放してください。

(2)人事評価制度の活用について

質問 評価結果の活用策を伺います。

答弁 給与や任用などに連携させていく予定です。

要望 年功序列を打破し、庁内での切磋琢磨や自己研鑽にはげみ市民サービスの充実に尽力してください。

(3)事業者支援について

要望 投資対効果を厳格に評価し、民間連携で支援の質と速度をあげ、事業者支援を実施してください。

(4)学校教育環境について

要望 今後予想される大規模な改修費用対策や教員の働き方改革につながりますので、水泳民間委託等は進めてください。また、それらで捻出された財源は、教育環境改善へ投入を要望

します。学力や体力、非認知能力はエビデンスに基づき効果的な施策に資源を集中させ環境改善や課題解決に尽力してください。

(5)高齢者福祉について

要望 要介護認定率等の指標で効果判定を行い、元気に歳を重ね

ねていただくための施策をすずめてください。また、福祉の総合相談窓口は市民がたらいまわしにならないよう、責任の所在を明確にして相談を解決に導いてください。

(6)万博レガシーと観光について

要望 葛井寺の国宝の千手観音座像のパネル展示が注目を浴びた今こそ、一時的なものに終わらせず、滞在や消費につなげてください。また、コト消費の費用対効果を管理し、民間の視点で稼ぐ観光をつくることを要望します。

(7)南大阪創生首長会議について

質問 会議創設の目的と市民利益を伺います。

答弁 大和川以南の22市町村で連携し、地域価値を高めてまいります。

要望 広域連携にて事務共同化でコストを下げた徹底した行財政改革とスケールメリットを活用し稼ぐ力の強化を要望します。

2 特殊詐欺対策について

要望 近年は被害総額が高い傾向にあります。自治体によっては民間事業者と連携して対策を講じられております。本市で

も、まずは企業パートナー等と連携をはかり、公民連携のもと、市民の生命と財産を守る取り組みを強化してください。

松本洋介の議会質問
録画映像はこちら



大阪維新の会
個人質問
河井 計美

1 文化財保護行政について

質問 世界遺産を含む歴史資産や発掘成果を、市民の誇りの醸成と来訪者増につながる形で、今後どのように活用するのか。

答弁 発掘成果の公表、出土遺物の展示、講演会などを継続し、注目度の高い遺物は価値を踏まえた展示や報道提供で周知を強化します。

質問 文化財と観光の連携をさらに強め、保存と活用の両輪で推進する考えをお伺いします。

答弁 文化財保護課と観光課はアイセルシユラホール内で執務し、世界遺産担当と観光課が連携して事業を実施しています。今後も特別展や解説企画などを通じ、藤井寺のファンを増やし来訪者増加につなげます。

要望 歴史資産を保存にとどめず戦略資産として位置づけ、研究機能の強化と発信力向上を進

めてください。シユラホールを核に商店街・神社仏閣・古墳群などを結び、回遊性の向上と市域全体への波及を図る統合的推進体制を要望します。

2 廃止した公共施設の扱いについて

質問 用途廃止施設の現状と、売却・貸付・民間活用を含む資産経営の方針をお伺いします。

答弁 用途廃止した施設には幼稚園、分館、市民病院跡地などがあり、暫定利用や活用検討を進めています。幼稚園は倉庫利用等3園、土地返却1園、活用検討中1園、売却手続中1園です。分館はサウンディング調査を実施し活用策を検討中です。

質問 倉庫利用施設の維持管理費・老朽化の状況と売却手続中の施設の見通しをお伺いします。

答弁 倉庫利用として1園あたり年10万〜20万円程度で、築年数はいずれも40年以上です。売却手続中の施設は、最低売却価格6417万5千円で手続ぎ中です。売却後は税収効果も見込まれるため、売却や民間活用も含めた最適な手法を検討したいと考えております。

要望 用途廃止施設は放置すれば将来負担、決断すれば財源と

なる資産です。施設ごとの維持費・修繕見込み・将来負担を可視化し、売却・解体・貸付・民間活用の年次計画を策定してください。

河井計実の議会質問

の録画映像はこちら



政新クラブ
代表質問
國下 尊央

1 市政運営方針について

(1)アイセルシユラホールについて

質問 今後実施予定のイベントや企画の具体案があればお聞かせください。

答弁 今後も3Dプリンターを活用した埴輪づくりや巨大古墳ジオラマの展示、さらに近鉄バファローズ関連資料の展示などを活かしたイベントを計画し令和8年5月には「リニユール1周年記念イベント」を実施予定です。庁内及び関係機関と連携しながらイベント企画を検討し積極的に進めてまいりたいと

考えております。

要望 今後におきましても、特徴的な外観という強みを最大限に活かし、市民の皆さまがその存在を誇りに思う施設となるよう、既存の枠にとらわれずあらゆる手段手法を講じ施策を推進していただきたいと強く要望します。

(2)事業者支援補助金について

要望 様々な工夫をいただき、地域内経済の拡大や循環に向け、事業者支援補助金の有効活用いただけますようお願いいたします。令和8年度からはこれまでの商工労働課から、農政も含めた産業労働課として新たにスタートします。これは単なる事務の集約ではなく、攻めの組織改編だと思います。具体的には、農産物の生産から加工、そして販路開拓を一気に通貫で支援する、「6次産業化」を新部署の目玉施策として位置づけるのも検討していただきたい。付加価値

が地域外への流出を防ぎつくる、加工する、売る」の全工程を市内で完結させる事業者への支援を、事業者支援補助金の枠組みの中でも積極的に検討していただくよう要望いたします。

(3)排出ごみの減量化について
要望 ごみの減量・再資源化は、市民の皆さまのライフスタ

イルの変容が鍵握ることもあります。議会の議論を有意義に進めるためのサポートは勿論のこと、市民の皆さまへ「自分たちの問題」として捉え、協力いただけるような情報発信も並行して行ってください。市民の皆さまの納得感を得つつ、実効性のある施策が提示されることを期待します。

(4)子どもたちが健やかに成長できる社会について
要望 不登校児童生徒は全国的に増加が続き、本市でも小中学校とともに増加傾向にあるとのことでした。不登校の要因は多様であり一律の対応では児童生徒に寄り添った支援を行うことはできません。支援の充実と十分な環境整備を図ることが必要だと改めて認識を深めました。学校間で不登校支援における環境の格差が生まれないように、恒久的な人的配置や支援体制の充実について、国や府への要望をお願いいたします。

國下尊央の議会質問
の録画映像はこちら



政新クラブ
個人質問
岡本 光

1 市政運営方針について

(1)市民病院跡地検討について
ア. 検討状況について

質問 令和7年6月議会の質問から半年以上が経過しましたが、この間の進捗状況についてお聞かせください。

答弁 外部委員会からの指示事項への対応及び庁内推進体制の整備を行いました。また、他市事例の調査研究について、視察やアンケート調査等により、調査を深めました。

質問 他市の事例調査の概要についてお聞かせください。

答弁 茨木市、豊中市、高石市等の施設へ現地視察調査を行い、利用状況などの詳細を聞かせていただきました。遠方の施設にはアンケート調査等によるデスクトップ調査を行いました。調査結果から、市民が集いやすいオープンスペースの設置や積極的な交流事業の実施が多世代交流の活発化につながることを分かりました。

質問 特に道明寺地区の方々からの意見にマッチしていた事例はあったのでしょうか。

答弁 舞鶴市の多世代交流施設「まなびあむ」が本市と類似した事例となっています。道明寺地区の方々からは、地域の活気がなくなつたということや、子どもから高齢者が気軽に集え、居

場所となるような場所がほしいということや常々話をされていまして、成功事例を参考にしながら今後の検討に活かしていきたいと考えています。

質問 第4回外部委員会ではどのような意見をいただいたのですか。

答弁 ハコモノ行政ではなく、商店街などの地域との協力関係が重要であり、運営手法についても整理が必要であると意見をいただきました。

質問 基本構想策定のスケジュールをお聞かせください。

答弁 策定期間は令和8年度の夏頃までを目途に考えています。

要望 外部委員会から市内の様々な団体や活動をつないでいく必要があるという指摘がありました。引き続き地域の方々のご意見を聞きながら、地域住民の思いに沿った丁寧な検討を要望します。また、市民病院を放っておくと地域イメージの悪化、治安の悪化にもつながりますので、速やかな取り壊しと新たな施設整備をお願いします。

岡本光の議会質問

の録画映像はこちら



日本共産党
代表質問
長尾 匡浩

1 市政運営方針について

(1) 誰もが住みたくなるまちづくりについて

質問 市政運営方針では誰もが住みたくなる魅力と潜在力を秘めたまちづくりに邁進するとあります。居住魅力の向上とは具体的に何を指すのか。また子育て支援や高齢者支援など暮らしの安心をどのように位置づけているのかお聞かせください。

答弁 本市の魅力を発信し交流人口の拡大をきっかけに居住につなげ、子育て・高齢者支援についても令和8年度市政運営方針で様々な施策を示しています。

要望 居住魅力の向上とは日常生活に直結する施策によって、市民が安心・快適に暮らせる環境を整備することです。交流人口拡大は、あくまできっかけづくりの手段にすぎません。定住・移住の促進という目的を達成するために子育て支援の充実や住宅リフォーム助成制度の創

設や加齢性難聴者への補聴器購入補助制度など生活を支える施策の実現を強く求めます。

(2) 公立保育行政の後退は許さない。

質問 課題を整理し市民病院跡地での保育機能導入について意思形成を図るとあります。再編対象施設や運営形態はどう整理するのかお聞かせください。

答弁 運営形態は整備費や運営費、運営内容等を比較検討してまいります。

質問 公立保育が果たしてきた役割や地域への影響も検討するのか。また保護者や市民への説明・意見聴取は基本構想策定前に行い計画に反映させるのかお聞かせください。

答弁 公立の役割も含め公立・民間それぞれのメリット・デメリットを比較検討してまいります。説明会等は基本構想策定前に実施し、意見を踏まえ意思形成を図ってまいります。

要望 公立保育の役割と地域への影響を十分に踏まえ、市民病院跡地での保育機能は公立での運営を基本に検討してください。保護者や市民の意見を計画へ反映させることを強く求めます。

(3) 子育て支援の充実を求める質問 小学校給食の無償化と中

学校の値上げ分補助の内容と効果、あわせて子ども医療費助成の目的と効果についてお聞かせください。また今後中学校給食費の恒久的な無償化や医療費窓口負担の無償化に踏み出す考えはあるのかお聞かせください。

答弁 小学校は全額無償化、中学校は値上げ分を補助し実質据え置きといたします。医療費助成は健全育成と負担軽減を目的に実施しており、いずれも子育て世帯への支援につながるものと認識しております。今後は国の動きや財政状況を踏まえ総合的に判断してまいります。

要望 今後も中学校給食費の補助は継続し、将来的には完全無償化へ踏み出すべきです。あわせて子どもの医療費助成についてもまずは未就学児の窓口負担無償化を実現するよう求めます。

(4) 実情に即した中小企業支援について

質問 アンケートや中小企業振興計画では運転資金の確保など金融面の支援ニーズが示されており、その支援や取り組みはあるのか。また事業承継や地域経済の持続性を支える観点から、将来の藤井寺市を担う子どもたちに中小事業の役割を理解して

もらう取り組みについてどう考えているのかお聞かせください。

答弁 商工会や金融機関との連携による相談窓口を開設しており、府とも連携しながら情報提供や計画策定支援に取り組んでいます。また次世代への理解促進も重要と認識しております。

要望 利子補給や低利融資の検討、職業体験や奨学金返還補助で地域経済を支える担い手作り環境整備を求めます。



日本共産党
個人質問
木下 諒

1 デマンド型乗合タクシーに関する実証運行内容の変更について

質問 利用者へのアンケート調査を実施し見えてきた課題について運行内容を一部変更し令和8年度も実証運行を継続するとの事です。変更内容には実証運行期間中にも関わらず市民の意見を聞くことなく運賃の値上げが実施される予定です。加えて障がいのある方は引き続き半額ですが、75歳以上の方、運転免許証返納者、妊産婦の方は当初の半額割引対象者から外れ

200円に値上がりします。なぜ運賃を値上げし、その方々を

半額割引対象者から外したので
すか。

答弁 持続可能な公共サービスとしていくため、運賃割引は路線バスや鉄道などの料金バランスを考え地域公共交通会議で議論した結果です。

質問 半額割引対象者を区分し、差を設けることで見込んで
いる年間の財源額を教えてください。

答弁 約40万円です。

要望 市制60周年記念事業には約600万円予算を計上しているのに月々約3万3千円を公費で負担すると公共交通サービスは持続できなくなるのですか。移動が困難で不便を抱える高齢の方々の外出機会や社会参加を促進するためにも割引額に差を設けるべきではない。運賃の値上げは撤回するよう求めます。

2 バス・タクシー割引チケットの発行を求める

要望 既存公共交通の利用促進を図ることは非常に重要でありバスやタクシーの割引チケットを発行するなど多くの方が乗車できるような利用促進策を令和8年度の地域公共交通会議の中で検討してください。



改革ふじいでら
代表質問
横山 太喜

1 市政運営方針について

(1)子どもたちが輝き、生涯に
わたり学び・活動するについて

質問 ボール遊びを含めた遊び
場確保のため要望しております。
校庭開放について伺います。

答弁 令和8年度4月から試験
的に藤井寺西小学校で長期休業
期間を除く毎週水曜日に実施予
定です。

質問 各小学校で校庭開放を実
施し公共スポーツ施設の開放や
市民病院跡地の新施設に屋内遊
戯場を設置することで、公園は
小学生以下の柔らかいボール遊
びを可能にする。このすべてが
実現することで子育て環境の整
備につながるかと考えます。市長
の見解を伺います。

答弁 学校施設や公共スポーツ
施設などを活用して活動しやす
い遊び場の確保に努めます。

要望 各小学校で校庭開放を実
現するため見守り員を有償ボラ

ンティアにするなど継続的な仕
組みを構築してください。

イ. ブックスタート事業につ いて

質問 要望してありました事業
の詳細を伺います。

答弁 令和8年度から0歳児健
康診査時に絵本を配布し読み聞
かせを行う予定にしております。
また絵本配布時に図書館の
利用案内やブックリストなども
併せてお渡しする予定です。

要望 東北大は絵本の読み聞か
せが子どもの発達全般に好影響
を与えるとの研究結果を発表し
ました。絵本配布時に保護者へ
その内容を説明し絵本に慣れ親
しむ子どもがひとりでも増加す
るよう努めてください。

ウ. 安全で安心して過ごせる保 育環境について

質問 令和7年度の正職保育士
の退職者数を伺います。

答弁 現時点で4人の予定で
す。

要望 市立保育所・こども園で
働く保育士・保育教諭は早朝6
時台に出勤する場合があります。
また勤務体制も正職に負担
が偏っているため子育て世帯の
保育士などの離職につながって
います。正職に負担が偏らない
よう働き方を見直してください。
い。

エ. こども食堂について

質問 要望していたこども食堂
への補助金について伺います。

答弁 こども食堂を対象に食材
などの高騰による負担を支援す
る補助金を創設いたします。

要望 継続的に支援できるように
クラウドファンディングで集め
た寄附金を活用して、こども食
堂に食材などを提供する仕組み
も検討してください。

(2) 持続可能な行財政運営につ いて

ア. ふるさと納税について

質問 歳入確保のためふるさと
納税業務の一元化を提言し魅力
発信課が発足しました。そこから
全力でふるさと納税に取り組み
体制が構築され、その後も返礼
品の発掘や開拓、YouTube
の活用など様々な提言を行い本
市への寄附額は大幅に増加しま
した。更に業務委託事業者の変更
を要望していましたが、状況を
伺います。

答弁 公募型プロポーザルを行
い令和8年度からの新たな事業
者を選定いたしました。

質問 事業者を変更するメリッ
トを伺います。

答弁 魅力ある返礼品画像の作
り込みやSEO対策に優れた事
業者であり、寄附額増加の可能
性が高まると考えます。

要望 事業者の変更で寄附額は
20%程度増加すると考えます。
また事業者の協力のもと各ポ
ータルサイトに掲載している返礼
品すべてを魅力ある返礼品画像
に差し替えてください。

イ. 基金運用について

質問 要望通り基金運用を行っ
たのか伺います。

答弁 約1億円を原資に国庫短
期証券の債券運用を行いました。
た。

質問 2か月も満たない期間で
約8万円の運用益です。1年以
上運用すれば100万円以上の
運用益も実現可能です。運用額
の増加や運用期間を延長するお
考えはあるのか伺います。

答弁 運用額の増加や運用期間
の延長は運用収入の拡大につな
がるため検討してまいります。

(3) 藤井寺市環境保全会議につ いて

質問 本市は排出ごみの減量や
再資源化の推進において全国的
に後塵を拝しております。この
課題に対する審議会の役割を伺
います。

答弁 ごみの減量や再資源化は
環境保全や焼却施設の延命また
費用の削減につながるることか
ら、本審議会でごみの減量や再
資源化に有効な取り組みを議論
していただきます。

質問 市民アンケートについて伺います。

答弁 市公式LINEなどを活用して本市ごみ行政への意向調査を行います。

要望 アンケート調査の結果を活用しごみの減量や再資源化の取り組みを進めてください。

2 教職員の働き方改革について

質問 経済開発協力機構による日本の教員の業務時間は調査対象国・地域で最長です。本市の状況を伺います。

答弁 水泳授業の民間委託や自動採点システムの導入などにより業務負担は軽減しております。

質問 業務量管理、健康確保措置実施計画について伺います。

答弁 国は令和11年度までに教員の時間外在校等時間を月平均30時間程度にすることを目標に掲げ計画策定を義務付けました。本市も令和8年3月中の策定を目指しております。

要望 教職員の負担を減らすことが結果として児童生徒に接する機会が増加し、学力向上などにつながると考えます。国は保護者などからの過剰な苦情や不当要求などへの対応については学校以外が担うべき業務と位置

付けました。学校以外の専門窓口の創設や弁護士を活用を検討してください。

3 職員の採用について

要望 全国的に公務員の退職者が相次ぐなかで民間、自治体を問わず退職者を退職前と同様の待遇で採用する動きが広まっております。本市でもより効果的な任用制度を検討してください。

横山太喜の議会質問の録画映像はこちら



会派に属さない議員
個人質問
生田 達也

1 市政運営方針について
(1) 万博を契機とした市町村連携について

質問 万博を契機に泉州地域及び南河内地域の22市町村にて南大阪創生首長会議が創設され、岡田市長は副会長に就任されました。実績として多くの自治体と「ふるさと納税共通返礼品の

協定締結を要望いたしますが、市長の見解を伺います。

答弁 限られた行政資産を最大限活用する方策として、実績として締結できるように尽力いたします。

要望 令和8年11月に国民的行事の第45回全国豊かな海づくり大会が大阪で初めて泉州地域で開催されます。南大阪首長会議としての携わりと、市として有意義なイベントの参加、これを機に小中学校での大阪湾の魅力や豊かな海づくりの重要性を学ぶ授業の実施を要望いたします。

(2) 5つの施策の柱より、具体的施策について

質問 デジタル化により行政事務の効率化を目指すなかで、事業者との見積書や請求書など、保存や受理、提出に関してデータで行っているのか伺います。

答弁 紙ベースの請求書を受理するケースが多数を占めます。希望される場合は電子データでの受理も行っています。

要望 各課は電子データで請求書を受理しても、再度それをコピーして紙ベースで会計室に提出しているのが現状です。私は、今後を見据えた市役所の存在意義として、対市民サービスで職員を重点配分し、管理部門

はデジタルトランスフォーメーションを使って省力化できる組織を目指すべきだと申し上げています。改善を要望いたします。



会派に属さない議員
個人質問
花崎 由貴子

1 藤井寺市立小中学校統合方針について

質問 平成25年に検討していた小学校2校の統廃合については、財政的な制約から中止ではなく凍結と判断されたとの認識でよろしいですか。

答弁 ご指摘の通りです。

要望 人口減少や建物の老朽化を見据えて幼稚園・保育所は計画を立てて整理されています。学校施設は地域コミュニティ

の中心で災害時の避難所でもあり定住を考える家族にも影響を与えますが、計画や方針は、その後、策定されていません。丁寧な議論は必要ですが、市の施策は計画がなければ進みません。早急に計画の策定を求めま

す。

2 子育て支援のネットワークについて

質問 支援が必要な子どもや家庭をサポートできるまちづくりを進めていくために、どのようなことに取り組んでいますか。

答弁 地域の方と顔の見える関係づくりを進めています。

要望 子育て支援に地域の力は欠かせません。近年、こども食堂は社会にとって必要な居場所になっていきます。活動する団体と信頼関係を築き、様々な関係機関とも連携を強化し、子育て支援のネットワークをつくることを求めます。

3 市税の収入状況について

要望 市税の収入確保は財政状況の厳しい本市にとっては非常に重要です。滞納事例の対応は金額の大小で優先順位を設けず、適切な財産調査や滞納処分をし、困難事例の対応で徴収業務のレベルアップや効率化に努めているとのことですが、多額の収入未済が生じています。人員配置にも考慮し、市税収入の確保に努めてください。



令和8年第1回定例会議決結果一覧

議案番号・議案名		会派・議員名														結 果				
		山本 忠司	畑 謙 太 朗	横 山 太 喜	片 山 敬 子	伊 藤 政 一	水 谷 雄 路	松 木 洋 介	河 井 計 実	維 新 の 会 大 阪	國 下 尊 史	岡 本 光	木 下 諤	日 本 共 産 党	長 尾 匡 浩		無 会 派	花 崎 由 貴 子	無 会 派	生 田 達 也
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度藤井寺市一般会計補正予算(第10号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第1号	執行機関の附属機関に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	藤井寺市国際交流基金条例等の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	藤井寺市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	藤井寺市高額療養費貸付基金条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	藤井寺市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	藤井寺市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	藤井寺市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	藤井寺市ふじみ緑地条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	市道路線の認定及び変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	藤井寺市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第11号	藤井寺市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第12号	令和7年度藤井寺市一般会計補正予算(第11号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	令和7年度藤井寺市一般会計補正予算(第12号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	令和7年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	令和7年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	令和8年度藤井寺市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	令和8年度藤井寺市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和8年度藤井寺市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	令和8年度藤井寺市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	令和8年度藤井寺市公共下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	藤井寺市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	令和7年度藤井寺市一般会計補正予算(第13号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※表の見方 「○」は賛成 「×」は反対